

日塗工 整理No.(日塗工記入)		2016-53		労働災害状況調査表	
発生会社 事業所					
災害発生日時		2016年 12月 8日(木) 10時 20分 天候(晴れ) 温度(10℃)湿度(23%)			
災害区分		不 休 災害		休業災害(休業: 日) 赤 チ ン災害	
被 災 者	部門	製造部門		雇用形態 <u>正社員</u> 、派遣、契約、その他()	
	年齢	40歳	性別: <u>男</u> 女	勤続年数 20年 8ヶ月	経験年数 20年
	傷病名	病名 左手薬指および小指周辺の薬傷			
	傷病部位	左手薬指および小指とその周辺			
災 害 発 生 状 況	労災発生1ヶ月ほど前から、モノマー原料を使 用した製品の製造を開始した。		状況概略(写真orイラスト) 		
	製品配合作業中、モノマー原料投入時に左手 (ポリエチ手袋上に軍手)にモノマー原料を浴び た。				
	軍手に付着した原料を拭き取り作業を再開した。 汚染された軍手を1日使用し終業時には赤くな り痛みを感じたが上司に報告はせず帰宅した。				
	翌日、薬指から小指にかけ赤く腫れ上がった ため、入社後上司に報告し、病院にて治療した。				
災害の型 ^{※1)}		8 有害物との接触	作業の形態: <u>定常</u> 非定常、その他()		
起因物: モノマー原料		特記事項:			
原 因 分 類	1.人的要因(man) 当該原料の危険性および保護具に対する認識が不足していた。				
	2.物に関する要因(machine) 当該作業において指定した保護具が不適切だった。				
	3.環境要因(media) 接触を避けるための指示不足および接触した場合の対処について教育が不足していた。				
	4.管理的要因(management) 作業手順に不備があった。また作業手順が適切に見直されていなかった。				
対 策	1.人的要因; 当該原料の危険性、保護具の必要性について教育を行った。				
	2.物に関する要因; 新たに保護具を選定した。				
	3.環境要因; 接触を避けるための指示内容を見直し、教育を行った。				
	4.管理的要因; リスクアセスメントを実施して作業手順を見直し文書化した。また教育を実施した。				
対策分類 ^{※2)} :		1-1 安全情報 1-3 リスクアセスメント 1-6 教育 2-4 危険認識			

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)